

第 64 回日本臨床化学会近畿支部例会

日時： 平成 23 年 11 月 26 日（土） 14:00～16:30
会場： 大阪大学医学部 保健学科 第一講義室
〒565-0871 大阪府吹田市山田丘 1-7
例会長： 木原 進士（大阪大学大学院医学系研究科 生体情報科学）
参加費： 無料

テーマ： 「生活習慣病の臨床・基礎研究の最先端」

司会 大阪大学大学院医学系研究科 生体情報科学 石神真人

- 14:00～14:05 開会の辞
(大阪大学大学院医学系研究科 生体情報科学 木原進士)
- 14:05～15:15 血管糖尿病の予防対策を目指した臨床検査の活用法
ー全身血管エコー検査と睡眠呼吸検査を中心にー
(大阪大学大学院医学系研究科 代謝血管学 岸田堅)
- 15:15～16:25 生活習慣病におけるアディポサイトカインの意義
(名古屋大学大学院医学系研究科 分子循環器学講座 大内乗有)
- 16:25～16:30 閉会の辞
(大阪大学大学院医学系研究科 生体情報科学 木原進士)

事務局： 大阪大学大学院医学系研究科 生体情報科学（担当：石神真人）
〒565-0871 大阪府吹田市山田丘 1-7
電話： 06-6879-2588
FAX： 06-6879-2499
E-mail：ishigami@sahs.med.osaka-u.ac.jp

血管糖尿病の予防対策を目指した臨床検査の活用法—全身血管エコー検査と睡眠呼吸検査を中心に—

大阪大学大学院医学系研究科 代謝血管学 岸田堅

糖尿病、メタボリックシンドロームは、近年の飽食、車、インターネット、携帯電話などの生活習慣の変化に伴い増加の一途を辿っており、重要かつ予防対策が必要な動脈硬化危険因子の一つである。糖尿病患者の心血管疾患の特徴は無症候性で、多枝病変、瀰漫性に狭窄した枯れ枝状、血管形成術後の再狭窄率が高い、新規病変の出現頻度が多い、末梢血管疾患の合併が挙げられる。動脈硬化の最終段階である脳梗塞、心筋梗塞、下肢壊疽などの心血管イベントは発症すると健康障害のみならず生命に関わることもある。そのため、糖尿病の心血管イベント予防対策として、早期発見、早期対応する必要にせまられてきた。現行のCT検査および血管造影検査は診断する上で重要であるのは言うまでもないが、より低侵襲で反復可能な血管エコー検査による全身血管病を評価し、心血管イベント予防対策を大阪大学「糖尿病メタボリックステーション」外来で試みているので、その成果を報告する。

また、睡眠呼吸障害は、2型糖尿病と密接に関連し心血管疾患に至る疾患群で、近年の生活習慣の変化に伴う内臓脂肪の蓄積状態の関与が示唆されている。最近、我々は2型糖尿病入院患者の80%に睡眠呼吸障害を認めその重症度を示す無呼吸低呼吸指数は、肥満度およびウエスト周囲径と関連することを明らかとした。

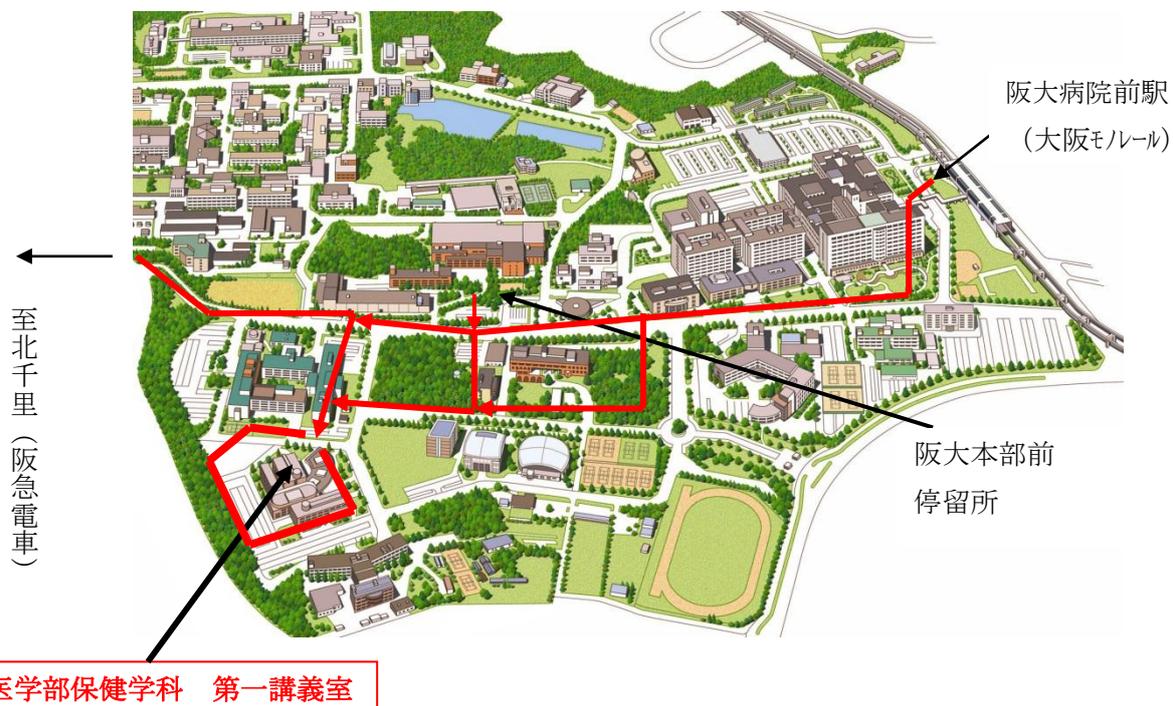
本学会では、糖尿病における動脈硬化性心血管イベントの予防を目指した、我々が試みている低侵襲検査である全身血管エコー検査と睡眠呼吸検査などの臨床検査の活用法を中心に紹介する。

生活習慣病におけるアディポサイトカインの意義

名古屋大学大学院医学系研究科 分子循環器学講座 大内乗有

我が国では、運動不足、過栄養といった生活習慣の変化に伴い、肥満、特に内臓脂肪蓄積を基盤とした糖尿病、高脂血症、高血圧を高率に合併するメタボリックシンドロームは社会的問題となっている。そして、メタボリックシンドロームとその終末像である心血管病などの生活習慣病の病態解明及び治療法の確立は最も重要な課題である。近年の研究により、脂肪組織はアディポサイトカインと総称すべき生理活性物質を分泌する内分泌臓器であることが明らかとなっている。肥満状態において、脂肪組織の炎症や脂肪細胞の肥大が誘導され、アディポサイトカインの産生異常が生じることが、肥満を基盤とした代謝性疾患や心血管病の発症、進展に重要な役割を果たしていることが明らかとなってきた。多くのアディポサイトカインは、肥満に伴い産生が増加し、炎症惹起性で生活習慣病を促進する。一方、肥満により産生が低下する、抗炎症性のアディポサイトカインも存在する。その代表的なアディポサイトカインはアディポネクチンであり、強力な炎症抑制作用を持ち、肥満に伴う代謝異常や心血管疾患に対して防衛的に作用する。また、肥満を基盤とした炎症性反応を制御する新たなアディポサイトカインも発見されてきた。これらのアディポサイトカインは肥満を基盤とした種々の病態解明に対する新たな標的分子になると考えられる。本講演では、アディポサイトカインによる生活習慣病の制御についての最近の知見を紹介したい。

大阪大学医学部 保健学科 第一講義室へのアクセス



☆阪急バス

千里中央駅発「阪大本部前行」阪大本部前下車徒歩約5分

☆近鉄バス

阪急茨木市駅発「阪大本部前行」阪大本部前下車徒歩5分

☆阪急電車

千里線「北千里駅」下車、東へ徒歩約25分

☆大阪モノレール

万博記念公園駅経由「阪大病院前駅」西へ徒歩15分



医学部保健学科